

# 過ぎゆく時の詩学

TAKAGI Tomo

## 高木 俱 展

2025 4.5(土)-6.1(日)



「沼津の海」



「額紫陽花」

失われるものが描く、静かな美と深い思索の世界。

開館時間 10:00 - 17:00 (入館は 16:30 まで)  
会場 沼津市庄司美術館 (モンミュゼ沼津) 静岡県沼津市本字下一丁田 900 番地 1  
休館 4月7日、14日、21日、28日、30日、5月7日、12日、19日、26日  
入館料 大人 200 円 小中学生 100 円 (市内の小中学生無料)  
企画・主催 沼津市庄司美術館 (モンミュゼ沼津)



公式WEBサイト

沼津市庄司美術館  
NUMAZU SYOJI MUSEUM OF ART

mon musee

# 過ぎゆく時の詩学

TAKAGI Tomo 2025  
高木 俱 展 4.5(土)-6.1(日)

高木俱は、沼津で長年にわたり活動をしてきた画家です。彼の作品は、現代社会の喧騒から離れた静かな空間で、私たちに深い思索を促します。彼が描くのは、ただ美しい風景や形だけではありません。日常の中で見過ごされがちな物や場所、そして忘れられた記憶に対する深い洞察が表現されています。

彼の筆の先に現れるのは、廃墟となった場所や、時の流れに取り残された物たち。これらは単なる無機質なものとしてではなく、どこか温かみを感じさせ、見る者に静かな感動を与えます。本展では、そんな高木の作品を通じて、時の流れに消えゆくものの美しさを再認識し、日常に埋もれた静かな力を感じ取ることができるでしょう。

高木 俱 TAKAGI Tomo (1924-2016)

東京生まれ。沼津を拠点に絵画制作を行い、国内の百貨店や国内外のギャラリーで発表。バーレーンの首都マナマで開催された国際展に招待されるなど、高い評価を得た。沼津市千本浜海岸をはじめ、各地にレリーフ彫刻のパブリックアートを制作。

## 展覧会

- 1959 「個展」 養生堂画廊、東京
  - 1965 「四人展 / 曾宮一念・山口源・青木達弥・高木俱」 銀座松屋、東京
  - 1971 「フジテレビギャラリー巡回展」 フジテレビギャラリー、静岡・大阪
  - 1977 「個展」 ギャラリーほさか、静岡
  - '88,'90,'96 「個展」 始弘画廊、東京
  - 1995 「個展」 ギャラリー 48、ロンドン
  - 2009 「個展」 裾野アートハウス・ギャラリータケイ、静岡
- 他多数

開館時間	10:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)		
	美術館を観覧する場合特に申し込み、予約等の必要はありません。展覧会の情報やイベントその他について、詳しくは沼津市庄司美術館(モンミューゼ沼津)公式 WEB サイトをご覧ください。		
休館日	毎月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)、国民の祝日の翌日(土日祝日はのぞく)、年末年始(12月29日~1月3日)、展示替えの期間		
入館料	大人	小中学生	沼津市内の小中学生無料 / 20名以上の団体は2割引 / 障害者手帳をお持ちの方は、ご本人と同伴者1名が無料
	200円	100円	
ご連絡	TEL: 055-952-8711 FAX: 055-964-1538		



「石狩の浜・舟のある」



「夏の終わり(毀れた帽子)」



左:「花菖蒲」 右:「葱坊主」

●JRをご利用の方:「JR沼津駅」で下車し、沼津駅南口からバスもしくはタクシーでお越し下さい。●バスをご利用の方:「沼津駅南口「ローソン」前9番のりばから乗車。「市道」(いちみち)で下車。手前の川沿いを歩くと、ふれあい沼津ホスピタルが見えてきます。その向かい側、橋を渡ってすぐです。(3F建て)バス停より徒歩1分。●車をご利用の方:東名沼津ICより約20分。●車椅子・エレベーター有り●駐車場8台駐車可能●バス1台駐車可能(事前にご連絡ください)

